

お子さんをご出産された方へ

## こんにちは! あかちゃん訪問を実施しています

### ☆こんにちは!あかちゃん訪問とは?

生後4か月未満のあかちゃんのいるすべての家庭に、看護師や保健師が訪問します。家庭には、お子さんが生後1~2か月ごろにスタッフから連絡をします。里帰りなどで自宅にみえない方、また、早めのあかちゃん訪問を希望する方は、お手数ですが下記の問合せ先までお知らせください。

### 訪問でお話する内容

- \*予防接種について
- \*お子さんの成長・発達について
- \*育児について
- \*保護者の体調について

### ☆2,500g未満のあかちゃんが生まれた場合

保健福祉グループへ連絡してください。育児や産後のお母さんの健康について早期に相談をしていただくことが可能になります。お父さん、お母さんと一緒にお子さんの成長と発達を見守り、支援させていただきます。

#### 【連絡の方法】

- ①母子健康手帳交付時にお渡しした「低体重児届出」に記載し、郵送またはファクスにて送信(平成24年12月以前に母子健康手帳を交付した方にはお渡していません。)
  - ②電話または直接窓口へ連絡
- \*平成25年4月より、低体重児の届出先が県の保健所から市町村に変わります。



問合せ先 いきいき広場内保健福祉グループ ☎52-9871

## 地域で見守る 子育て! 子育て!

### こどもの育ちを考えてみましょう

#### ☆成長・発達とは?

一般に形態(身体)的増大を成長といい、機能的分化・能力の増加・進歩の現象を発達といいます。また、発育とは成長と発達を合わせたものとして用いられることが多いです。

#### ☆発達の一般的な原則

- ・順序性がある…「はいはい」をした後に「つかまり立ち」をし、「ひとりで歩く」など、発達の順序はある程度決まっています。
- ・個人差がある…「3歳ごろにはこれができるようになる」と育児書などに書いてありますが、ある年齢になればどの子ども同じことができるようになるわけではありません。子どもの成長・発達は一人ひとり違います。

#### ☆子どもの発達をサポートしましょう

時期がくれば自然に行動が現れることもありますが、言葉をかけたり、一緒にやってみたり、親のサポートが不可欠です。

ただし、ここでは個人差があることを忘れないことが肝心です。心配しすぎたり、気にしすぎたりして子どもを責め立てたり無理はさせないようにしてください。何かができなくてもほかのことに目を向けて、お子さんの長所を見つけましょう。お子さんの興味のあることから世界を広げていくとすんなりと行動に移せることがあります。

もし、心配なことがあるときには、一人で悩まずに家族や友だち、または保健福祉グループなどへ相談してください。

### 発達の個人差と上手につき合しましょう

問合せ先 いきいき広場内保健福祉グループ ☎52-9871

